



生徒指導主事の先生！

問題行動発生時の対応は次の視点が大切です

『迅速』

早期発見・早期対応が大切です。
拙速でなく迅速に！迅速で適切な対応は問題を複雑化させにくい。まずは早急に、正しい情報を収集しましょう。

『共有』

全職員で共通理解し共通行動をとることが大切です。
正しい情報を共有し、指導への思いや方針を一致させる。
「一人の100歩より百人の1歩」同じベクトルで対応しましょう。

『連携』

全職員・家庭・地域・関係機関で連携しましょう。
「誰が」「何を」「何のため」に行うのかを明確にする。
保護者とは、児童生徒を中心に捉え、目標や対応方針を共有しましょう。

『確認』

対応してどうだったかを確認することも大切です。
必要に応じて対応を修正したり、追加したりしましょう。

チーム対応

「何があったか」「どう対応したか」「その結果どうだったか」を学校としてきちんと時系列で記録していくことも大切です。

